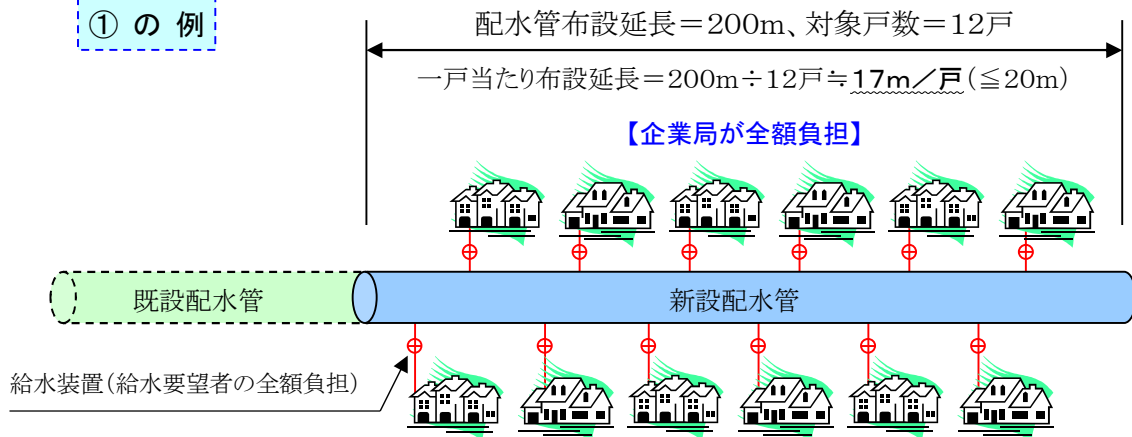


配水管の布設に対して負担軽減措置の制度

■未普及地区配水管布設工事の費用負担区分

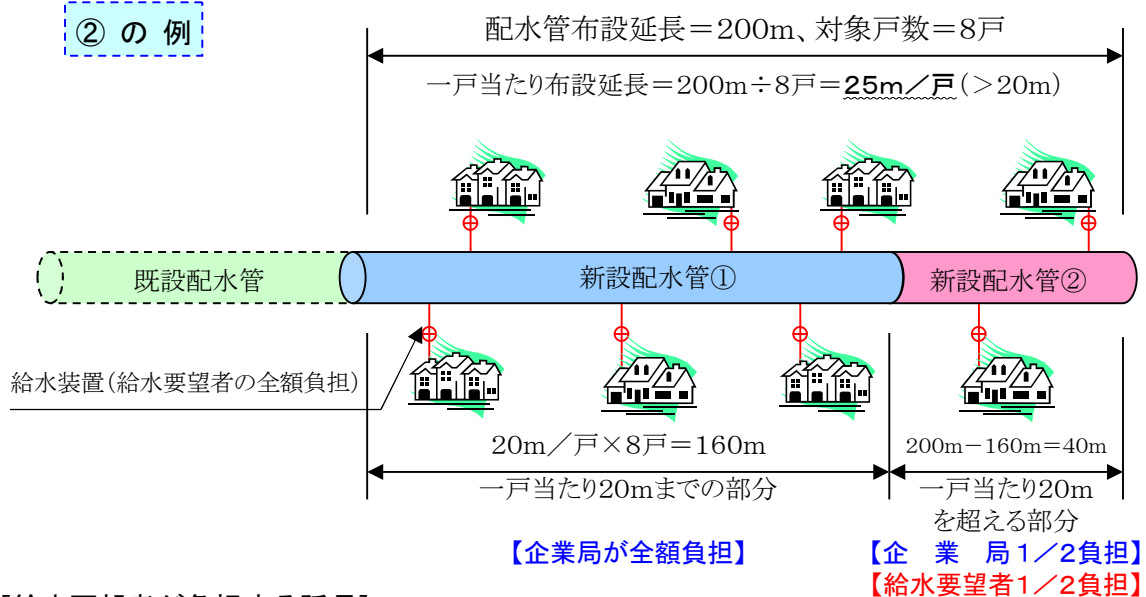
- ① 一戸当たりの配水管布設延長が20m以下の場合は、費用の全額を企業局が負担

①の例



- ② 一戸当たりの配水管布設延長が20mを超える場合は、20mを超える部分については企業局と給水要望者がそれぞれ2分の1を負担

②の例



[給水要望者が負担する延長]

新設配水管①……………	企業局が全額負担	160m
新設配水管②……………	企業局と給水要望者がそれぞれ2分の1を負担	
・ 企業局負担	40m ÷ 2 =	20m
・ 給水要望者のご負担	40m ÷ 2 =	20m
(給水要望者一戸あたりのご負担)	20m ÷ 8戸 =	2.5m/戸

※ 上記はひとつの例であり、実際には配水管の布設延長及び給水要望戸数により、負担する延長が異なります。